

研究活動報告

1 2004年度における海外調査の記録

2004年7月26日～31日 調査地：台湾台北市

調査者：森田憲司（26日～29日）、櫻井智美（27日～31日）

国家図書館での文献、拓本調査ほか

2004年9月10日～14日 調査地：中国北京市

調査者：森田憲司（現地で飯山知保、向正樹が協力）

北京市内所在の石刻、護国寺の現況調査

2004年9月14日～21日 調査地：中国杭州市、紹興市、揚州市、蘇州市、上海市

調査者：宮澤知之

江南地区における宋元石刻の現状調査、都市史蹟の調査

2004年10月14日～17日 調査地：台湾台北市

調査者：船田善之、宮澤知之、森田憲司（現地で池内功が協力）

国家図書館、中央研究院での資料調査、石刻整理状況についての情報交換

2005年2月13日～20日 調査地：フランス国パリ市

調査者：松川節

フランス国立図書館におけるシャバンヌ、ペリオ招来拓本の調査

2005年3月3日～6日 調査地：中国北京市

調査者：森田憲司（現地で飯山知保、向正樹が協力）

北京市昌平区昌平公園碑林の調査

2005年2月14日～19日 調査地：中国山東省（済南市ほか）

調査者：桂華淳祥

済南地区の博物館、神通寺・九塔寺、靈巖寺ほかでの石刻調査

2005年2月21日～28日 調査地：中国福建省（廈門市・南安県・晋江市・泉州市・惠安県・莆田市・永定県・漳州市）

調査者：船田善之（ほか上内健司・深澤貴行・山口智哉が同行）

福建省南部における石刻をはじめとする文物ならびに史蹟・古建築の現状調査

2005年3月6日～16日 調査地：中国西安市・運城市・洛陽市

調査者：村岡倫、渡邊久

西安碑林、山西省南部、洛陽での石刻調査

2 研究集会などの開催（2004年11月～2005年5月）

2004年

11月27日 14:00～ 研究打合せ会 於京都大学大学院文学研究科ユーラシア文化
研究センター

15:00～ 研究集会 同所
「重修濟州学記」の検討

12月23日 14:00～ 研究集会 於龍谷大学大宮学舎
植松正氏発表「元典章文書の分析法」
「昌平区石橋創建記」の検討

2005年

1月30日 12:00～ 研究打合せ会 於龍谷大学大宮学舎

14:00～ 研究集会
森平雅彦氏発表「朝鮮における元＝モンゴル帝国史関係資
料」発表内容についての質疑の後、森平氏をまじえて韓国
事情についての情報交換

2月26日 17:00～ 研究打合せ会 於大阪大学文学部

4月1日 15:00～ 研究打合せ会 於龍谷大学大宮学舎

4月23日 14:30～ 研究集会 於龍谷大学大宮学舎
村岡倫・渡邊久「山西省河南省石刻調査報告 とくに清涼寺
現存元朝石刻について」、および清涼寺所在公牘石刻2種
の検討

森田憲司「北京市昌平区碑林調査報告」

5月28日 14:00～ 研究集会 於龍谷大学大宮学舎
「賽因答忽公墓誌銘」の検討
「創修清涼院碑」の検討（途中まで）